インフルエンザの患者さんへ

新しいお薬の治験にご協力お願いします

治験とは?

患者さんにご協力いただき新しいお薬を実際に使ってみて、安全でどのくらい効果があるか確かめることを「治験」といいます。

私たちが普段使っているお薬は、これまでたくさんの患者さんの治験へのご協力によって誕生しています。

【ご参加いただける方】

- ·発症 2 日以内
- ·65 歳以上
- ・インフルエンザの症状があり、入院治療が必要な方
- ・文書による治験参加の同意をいただける方

(同意いただいた後でも、いつでもやめることができます)

※その他にも参加基準があり、担当医の判断でご参加いただけない場合もあります。

治験参加期間:29 日間(投与 5 日間*)

*5日間の投与は入院で行います。その後、退院日は患者さんの病状に応じて医師が判断します。

この治験で使用するお薬は注射薬(点滴)です。

インフルエンザでは高齢者、小児、免疫が低下している方は重症化のリスクがあります。 ウイルスの増殖をおさえる作用がある注射薬を現在のインフルエンザ治療薬(のみ薬) と一緒に投与することで重症化を予防することが期待されています。

<インフルエンザの症状>



のどの痛み 咳・鼻水・倦怠感 38℃を超える熱 頭痛・関節の痛み



息苦しい・肺炎 高熱が続く



意識もうろう 呼吸困難

軽い



<実施医療機関>

地方独立行政法人りんくう総合医療センター

治験責任医師:総合内科・感染症内科 倭 正也

連絡先:治験事務局 電話番号:072-469-3111(代表)

2025/3/13 作成

重い